

産学官の連携から地域振興を



にかほ市の企業も利用する
本荘由利産学共同研究センター

【産】(民間企業)
【学】(大学や研究機関等)
【官】(行政等)

産学官の連携とは、共同研究などを通じて、大学や研究機関等で生み出された技術や情報等を、民間企業が産業化に結びつけるような協力関係をいいます。この連携を推進することにより、資金や設備など、研究開発資源に不安がある中小企業でも、外部資源を活用した効率的な研究開発を進めることが可能になります。企業活動の活性化が期待されます。

電子部品などの企業が集積するにかほ市でも、大学などとの連携による、新技術や新商品の開発、人材の育成・提供など、産学官のつながりをさらに強化していきます。

市の取り組みについて

にかほ市では、産学官の連携を深め、地元企業に対する新技術・新商品の開発や経営者研修等を通じた人材育成を支援しています。また、地元企業が抱えている課題に対し、行政側が先端技術等のネットワークを形成している大学、各種研究機関等との橋渡しを行い、課題解決の手助けを行います。

当地域の「産」と連携を図る身近な「学」は、秋田県立大学(本荘・秋田各キャンパス)、秋田大学などです。

【官】は、にかほ市や由利本荘市のほか、県、本荘由利産学共同研究センター、働あきた企業活性化センターなどがあり、地域内の企業間相互の連携・協力などによる、地域ハイテク産業の生産・技術ネットワークの形成を目指します。

今年度からは新たに、農林漁業者と中小企業者が産業の壁を越え、相互の技術等を活用した共同での新商品の開発や、販路拡大等に取り組む事業者を支援する「農工商等連携」のシステムが確立されたことから、それらとの連携も図ります。



工業基礎教育開講式

現在、市ホームページに、産学官連携の項目を設け、本荘由利産学共同研究センター、働あきた企業活性化センター等の各種情報を掲載しています。

10月からは商工課内に、市内製造業を支える人材の育成を通じ、高い技術力を擁した工業基盤の確立と国内外で競争力を持った企業創出を支援するための「企業人材育成支援センター」を設置しました。同センターでは、10月中旬から来年1月下旬までの間、中小企業の人材育成を目的に、県立秋田技術専門学校と連携を図り、同校の全面的な協力のもと、主に新規雇用者を対象とした在職者訓練「工業基礎教育」を実施しています。来年度以降も、管内企業の意見等を参考にしながら、中堅者を対象とした研修を含め継続的に実施予定です。

本荘由利産学共同研究センター

〜にかほ市・由利本荘市と

協力連携し地域企業を応援〜

県立大学本荘キャンパスに隣接する本荘由利産学共同研究センターは、総合的産業支援拠点として、産学官連携による共同研究や地域企業活性化への支援、交流活動、地域産業の技術や経営の高度化、新技術・新産業の創出を推進しています。

にかほ市もこの研究センターと連携しながら、市内中小企業の人材育成、技術や経営の高度化支援などを積極的にを行っています。

④人材育成支援：技術研修や人材育成研修、各種講座の実施
⑤起業・経営支援：「中小企業支援センター」の運営、ベンチャービジネスのスタートアップや経営改善をサポート



11月13日にセンターで開催された「航空機産業セミナー」には、航空機産業参入を目指す企業関係者が集まりました。

③中小企業や県立大学本荘キャンパスをバックアップ
①技術支援：技術高度化・研究開発のためのコーディネート、研究会開催、技術情報の提供、試験測定機器利用サービス
②情報化支援：メールリテラシー(電子メール利用方法の一つ)による各種情報の提供、企業データベースの整備等
③組織化支援：異・同業種の技術交流グループの組織化と活動支援、産学官連携の促進



◆問合せ先

商工課 ☎38・4304
本荘由利産学共同研究センター
☎22・3488

県立大学から地元企業に就職

将来を担う頼もしい若手社員



三浦幸乃さん
にかほ市出身。秋田県立大学・電子情報システム学科を卒業後、むつみ工業㈱に入社、現在4年目。
地域の「学」から地域の「産」への道を歩んでいる三浦さんに、地域・仕事への思いを伺いました。

ここにいるのだと、改めて感じています。会社内でも皆、仲がいいし、楽しく働け、やりがいのある職場です。

むつみ工業はTDKの協力工場として、米粒よりも小さいチップコンデンサーという、あらゆる電化製品に使用されている部品を生産しています。社員として私はまだ経験不足で、勉強と反省の毎日です。覚えることもたくさんあります。アルバイト時代と違い、少しのミスが大きな代償となってしまわないよう、一生懸命な姿勢で取り組むことを目標にしています。

人の力と向上しようとする意識をもって、昨今の不況にも負けない会社、その役に立つ人間になりたいです。

私は、秋田県立大学の本荘キャンパスにある電子情報システム学科を卒業し、にかほ市内にある、むつみ工業に入社しました。現在、品質管理部門に所属しています。大学で学んだことが、即仕事に役立っているとは言えませんが、一般企業出身の教授から、企業が求める人材像などを伺うことができました。机上の学問とともに胸に残り、自分の身になったことの一つです。

学生時代に、地元企業でインターンシップやアルバイトなどを経験したこともあり、比較的スムーズに就職できました。「親元を離れて」という気持ちもありましたが、地元の方たちとの関わりがあって、今、自分はこの